

## インフルエンザ予防接種

予防接種法により高齢者インフルエンザ予防接種を実施します。併せて妊婦および6カ月児(接種時)から中学生の年齢に相当する方(平成9年4月2日以降生まれ)のインフルエンザ予防接種の助成を実施します。なお、ワクチンを接種したからといって必ずしも感染しないわけではありません。

**接種回数** 13歳未満：2回接種 13歳以上：1回接種(医師の判断により2回接種する場合あり)  
※高齢者インフルエンザの該当の方は、1シーズンで1回の接種

**接種期間** 10月15日(月)～12月29日(土)※医療機関により異なります **接種方法** 医療機関での個別接種  
**接種費用の助成**

	区 分	助成額	必要書類
①	65歳以上および60～64歳で予防接種法による該当者	1回目2,500円 予診のみ730円	「各種健康保険被保険者証」等の年齢確認のできる書類(60歳～65歳未満の特定疾患で身障手帳1級相当の方はその手帳)
②	・妊婦 ・6カ月児(接種時)～中学生 (平成9年4月2日以降生まれ)の年齢に相当する方	1回目 1,000円	・妊婦の方「母子健康手帳」 ・妊婦以外の方 「母子健康手帳」「健康保険証」または「住民票」などの年齢が確認のできる書類
③	①②の方で生活保護世帯	全額	福祉課、各支所地域振興課で申請者の印鑑、本人の確認のできる書類(免許証、健康保険証など)を持参のうえ証明書の交付を受けてください。

①～③以外の方への助成はありません。

※①の方で県外等の医療機関で接種する場合は、事前手続きがありますので下記までお問合せください。

※②の方で二本松市、本宮市以外の医療機関で接種する場合は、事前手続きがありますので下記までお問合せください。

※助成の対象は、市内に住所がある方です。住所がない方は、住所地の市町村にお問い合わせください。

◎問い合わせ…健康増進課予防係 ☎(55)5109

## 「薬と健康の週間」 講演・健康講座のご案内

10月17日～23日の「薬と健康の週間」にちなみ「薬と健康」の講演・講座を開催します。

**日 時** 10月14日(日)10:00～16:00  
**会 場** 二本松御苑  
**参加費** 無料 **対象者** 市民の方どなたでも  
**内 容**

講演「ジェネリック医薬品って何？」13:30～  
健康講座「呼吸法・リンパ療法を取り入れた  
おうちで出来る健康講座」14:50～

片平正子氏

お薬相談コーナー(10:00～16:00)

◎会場で献血を実施します

「10:00～12:00」「13:00～16:00」の2回

◎問い合わせ…太陽堂薬局 ☎(22)0576

## 不妊治療普及啓発研修会

下記のとおり研修会を開催します。

**日 時** 10月20日(土)13:30～(13:00受付開始)

**会 場** 県北保健福祉事務所

**対象者**

- ・不妊治療を受けているまたは不妊治療に関心のある夫婦等
- ・不妊治療に関心のある保健、医療、福祉関係者

**内 容**

講 話

「不妊症の検査・治療方法と最新情報」

講 師 菅沼亮太氏

個別相談(県立医大医師、専門助産技師兼看護技師による)

◎問い合わせ…県北福祉事務所保健福祉課

児童家庭支援チーム ☎024(534)4155

## 風しんの患者数が 増加しています

風しんは、発熱、発疹などが特徴のウイルス性発疹症です。女性が妊娠初期に罹患すると、ウイルスが胎児にも感染して出生児に障がいを引き起こすことがあります。今年度の風しんの報告数は現在1,000例を超えていて平成20年以降で最も多い報告数となっています。また、例年と比較し30～40代前半の報告数が多くなっています。

### 早めの予防接種を！

平成18年から麻しん風しん混合ワクチンの接種方法が2

回法になりました。

1歳～2歳未満(第1期)、小学校入学前1年間(第2期)の人は忘れずに受けましょう。平成20年から5年間の特別措置として、中学校1年生相当年齢(第3期)、高校3年生相当年齢(第4期)が受けることができます。忘れずに2回目の麻しん風しん混合ワクチンを受けましょう。

大人の方で予防接種を希望する場合は、医療機関にご相談ください。

◎問い合わせ：

健康増進課保健係  
☎(55)5110

## 特定の血液製剤によりC型肝炎ウイルスに感染された方へ、給付金のお知らせです

請求手続き…平成25年1月15日まで

- 出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによって、C型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金を支給する仕組みがあります。詳しくは、厚生労働省のホームページまたは相談窓口へお問い合わせください。

◎問い合わせ…相談窓口 ☎0120(509)002(平日9:30～18:00)

## 検診結果相談・健康教室を開催

検診結果を有効に活用するきっかけづくりとして、人間ドックを含む検診結果についての個別相談と健康教室等を開催します。健康教室については健診受診者以外の市民の方の受講も可能です。

### 日時・場所

開催日	受付時間	会場	内容
10月30日(火)	13:15~15:00	二本松保健センター	個別相談
10月31日(水)	13:15~13:30	二本松保健センター	◎医師の講話・個別相談
11月1日(木)	13:15~15:00	二本松福祉センター	個別相談
11月2日(金)	9:15~9:30	大平住民センター	☆栄養講話・◇試食・みそ汁塩分測定・個別相談
11月5日(月)	13:15~15:00	石井住民センター	個別相談
11月6日(火)	13:30~13:45	塩沢住民センター	◇試食・みそ汁塩分測定・個別相談

◎医師の講話 テーマ「メタボリック症候群について」 岩代国保診療所 菅野和治医師

☆栄養講話 テーマ「冷凍食品・加工食品のかくれた塩分の摂取について」

◇試食 健康推進員による塩分濃度別味噌汁の試食、塩分摂取量の計算

みそ汁塩分測定 希望者のみそ汁の塩分測定(自宅のみそ汁を容器に入れて持参ください。)

### その他

医師の講話、栄養講話、試食をご希望の際は、下記まで電話にて申し込みください。

お住まいの地区等に関係なく、どの会場でも受講できます。複数の講話も受講できます。

持参するもの 結果通知書、健康手帳(お持ちの方のみ)

※安達・岩代・東和地域では、11月~1月に開催を予定しています。

◎問い合わせ…健康増進課予防係☎(55)5109

## 平成24年度外部被ばく線量測定結果

### 測定結果

平成24年8月23日現在

対象グループ	測定期間	測定者(人)	平均値(mSv)
小学生	5/16~	2,957	0.24
中学生	7/15	1,381	0.23
乳幼児(0~6歳)	6/1~ 7/31	1,395	0.25
妊婦		118	0.22
高校生希望者		44	0.20
一般女性希望者(19~40歳)		331	0.20

2カ月間の積算外部被ばく線量測定の結果をお知らせします。

現在、空气中に放射性物質はほとんどないとされていますが、土などに吸着した放射性物質が強い風などにより舞い上ったり、降雨時に水が集まる水溜り、排水ます、側溝などは、線量が高くなる恐れがあります。

11月23日(金)に外部被ばく線量調査報告会を開催します。詳細については別途お知らせします。

今回の結果(上表)から1年間の年間外部被ばく量推定線量を推計すると次のとおりになります。

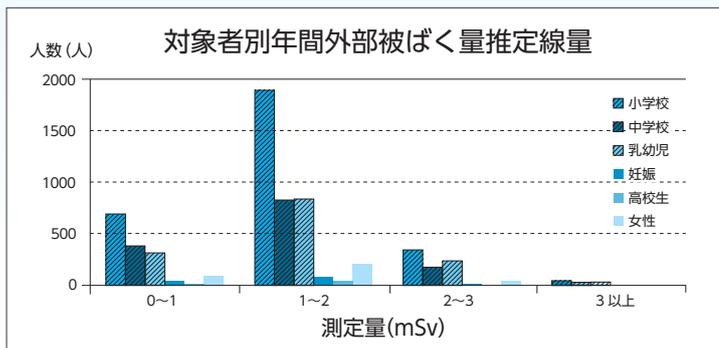
年間外部被ばく量推定線量(グラフの数値)

$$=(\text{今回の測定結果}) \times 6$$

※今回の調査で、年間3mSvを超えた方については、日常生活での行動などについて聞き取り調査を行っていますのでご協力をお願いします。

※線量計を返却していない方はご返却ください。

◎問い合わせ…健康増進課予防係☎(55)5109



## 木村真三先生(獨協医科大学准教授・国際疫学研究所福島分室室長)からのコメント

空間線量が高い地点は、天候や地形の関係で移動しますので、放射能の影響を長期間にわたり常にチェックしていく必要があります。そのためには、定期的に積算外部被ばく線量を測定することをお勧めします。身の回りの空間線量の変化や自分自身の被ばく量の推移を確認し、被ばくをなるべく避けるようにしましょう。

**以下のことをお勧めします** **放射能に対する関心の低下が一番危険です**

◆風が強い日などは、念のため外出を控える、マスクをする、外出後の着替え、手洗いをする、洗濯物は外に干さないなどの対応を心がけましょう。

◆家の周りの掃除・除染などできる範囲の線量軽減に努めましょう。

◆バッジの数値が高い場合は、室内空間線量を測定することや数値の低い1階や家の中央で過ごす、寝る際は窓際を避けるなどのことをお勧めします。

(市では国際放射線防護委員会の基準である一般公衆の被ばく限度年間1mSvを目指しています)